

様式第4号その①（第6条関係）

令和6年 4月 3日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 井浦潤也

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙
のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和5年度政務活動費収支報告書

議員名 井浦 潤也

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	104,860	104,860
資料作成及び資料購入費	91,440	91,440
広報及び広聴費	0	0
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	196,300	196,300

3 残額

67,700 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)

令和5年度 政務活動費明細書

(単位:円)

No	内容	項目	費目											領収書額	政務活動費 報告額	
			旅費	講師 謝金	出席 負担金	印刷 製本費	図書 購入費	備品 購入費	消耗 品費	使用料	郵送料	手数料	賃金			その他
1	「日本教育新聞」	資料作成・資料購入費								33,000					33,000	33,000
2	「日本農業新聞」	資料作成・資料購入費								31,476					31,476	31,476
3	「公明新聞」	資料作成・資料購入費								22,644					22,644	22,644
4	「解放新聞」	資料作成・資料購入費								4,320					4,320	4,320
5	会派視察	調査研究費	71,700												71,700	71,700
6	全国市議会議長会研究フォーラム	調査研究費	14,160		19,000										33,160	33,160
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計			85,860		19,000					91,440					196,300	196,300

研修開催費		
調査研究費	104,860	104,860
資料作成・資料購入費	91,440	91,440
広報及び広聴費		
人件費		
事務所費		
合 計	196,300	196,300

新聞代(1紙目)

領 収 証

No. _____

井浦潤也 様

令和6年3月31日

★ ¥48,700-

但(令和5年4月~令和6年3月)西日本新聞朝刊代金として
※4月3600円 5~R6/3月4100円
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

福岡県宗像市三倉2番18
西日本新聞 エリアセンター東
日本経済新聞
TEL(0940)36-2316 FAX 37-162

領収書

読者コード：84-502103

登録番号 T3010
株式会社 日本教
東京都港区白金台
白金台ビル2F

☎ 03-3280-7008 ✉ kodoku@kyoiku-press.co.jp

井浦 潤也 様

下記の金額、正に領収いたしました。

合計金額(税込)	¥33,000-
----------	----------

扱
者
印

< 領収明細 >

商品名 / 品目	数量	単価	金額	領収日
日本教育新聞 2023年4月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/4/6
日本教育新聞 2023年5月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/5/8
日本教育新聞 2023年6月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/6/6
日本教育新聞 2023年7月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/7/6
日本教育新聞 2023年8月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/8/7
日本教育新聞 2023年9月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/9/6
日本教育新聞 2023年10月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/10/6
日本教育新聞 2023年11月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/11/6
日本教育新聞 2023年12月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2023/12/6
日本教育新聞 2024年1月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2024/1/9
日本教育新聞 2024年2月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2024/2/6
日本教育新聞 2024年3月 ご購読料	1ヶ月	2,500	2,500	2024/3/6

支払い方法：自動口座振替

小計(税抜)	¥30,000
消費税 10%	¥3,000
合計(税込)	¥33,000

備考欄：

No. 000229

領 収 書

井 浦 潤 也

殿

6 年 3 月 31 日

受月	渡日	品名	数量	単価	金額			備考
				円	百万	千	円	
3	31	日本農業新聞 購読料				31	476	
		R.5年4A~R.6年3A						
合 計 (消費税含む)					金額	百万	千	円
						73	476	
					税込金額		うち消費税額	
※軽減税率対象					10%対象			円
					8%対象	31	476	円
							2	331

上記の金額確かに領収いたしました。

出資者以外で
取引額が5万円
以上の場合は
印紙貼付



宗像農業協同組
登録番号 T9290005005

検 印 取 扱 者
[Redacted]

領収証 井浦潤也 様 No. 19871

再

★ ￥20,757-

但 公明新聞(令和5年4月~令和6年2月)分代として、
令和6年3月27日 上記正に領収いたしました

聖教新聞宗像販売店

内 訳

税抜金額

消費税額等(8%)込

登録番号:T2810746836760

コクヨ ウケ-55

〒811-3405 福岡県宗像市須恵4-4-27

TEL 0940-33-2900

FAX 0940-33-2938

収 入

印 紙

払込受領証(お客様控)

聖教新聞販売店

受取人

井浦 潤也 様

20240340130198710

金額

¥1,887

受 領 印

収入印紙貼付欄



取納代行 株式会社ジャックス

ご請求書

このたびは聖教新聞をご購読いただき誠にありがとうございます。

お支払いは、この払込取扱票により、記載のお支払期限までにお支払いください。

お問い合わせは、右の宛名面に記載の「お問い合わせ先(差出人)」までお願いいたします。

〈ご請求明細〉 ※は軽減税率対象品目です。

品 目	定 価 (税込)	部 数	金 額 (税込)
公明新聞※	¥1,887	1部	¥1,887
合計金額(税込)			¥1,887

(10%対象 ¥0 消費税 ¥0)

(8%対象 ¥1,887 消費税 ¥139)

下記の通りご請求申し上げます。

ご購読年月 2024年03月(03/01~03/31)

ご請求金額 ¥1,887

お支払期限 2024年04月10日

請求番号 20240340130198710

お支払いの際は、右の宛名部分を切り離してお出しください。

領 収 証

井浦潤也 様

No. _____

金額

¥2160-

但 解放新聞 2023年4月分～9月分

2023年 9 月 30 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内 訳

現金

小切手 /

手 形 /

消費税額等(%)

〒811-3413 福岡県宗像市曲1561番
部落解放同盟宗像地区協議

委員長

TEL 0940-35-59

コクヨ ウケ-72

領 収 証

井浦潤也 様

No. _____

金額

¥2160-

但 解放新聞 2023年10月分～2024年3月分

2024年 3 月 15 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内 訳

現金

小切手 /

手 形 /

消費税額等(%)

〒811-3413 福岡県宗像市曲1561番
部落解放同盟宗像地区協議

委員長

TEL 0940-35-59

コクヨ ウケ-72

領 収 書

:04-036886-023

24年01月26日

井浦潤也 様

現金 小切手 振込
カード コンビニ

金額 ¥70,800.-

上記金額正に領収いたしました
但し、視察旅費

10%対象計	¥70,800	内税	¥6,437
8%対象計	¥0	内税	¥0
非課税対象計	¥0		



福岡市博多区博多駅前3-10-24 博多駅

ラド観光(株)

登録番号：T6120001071915

取扱者印



※金額を訂正したもの、社印なきものは無効とします。

2024/1/16

宗像市議会 宗像志政クラブ 様

ラド観光株式会社 福岡支店
観光庁長官登録第一種旅行業第1650号
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-10-24
博多駅前藤井ビル2階
TEL (092) 432-1860
FAX (092) 432-1908

□方面 東京
□期間 2024年1月17日(水)~19日(金)
□人員 8名

この度は、見積書提出の機会を賜り厚く御礼申し上げます。
御見積を下記のように提出致しますので、よろしくお願い申し上げます。

Table with columns for Category (交通費, 宿泊費, 食事・弁当), Sub-category (種別, 区間, 種別, 条件, 場所・施設名), and Amount (運賃, 料金, 人員, 小計). Includes sub-totals (A, B, C, D, E) and a final total of ¥566,400.

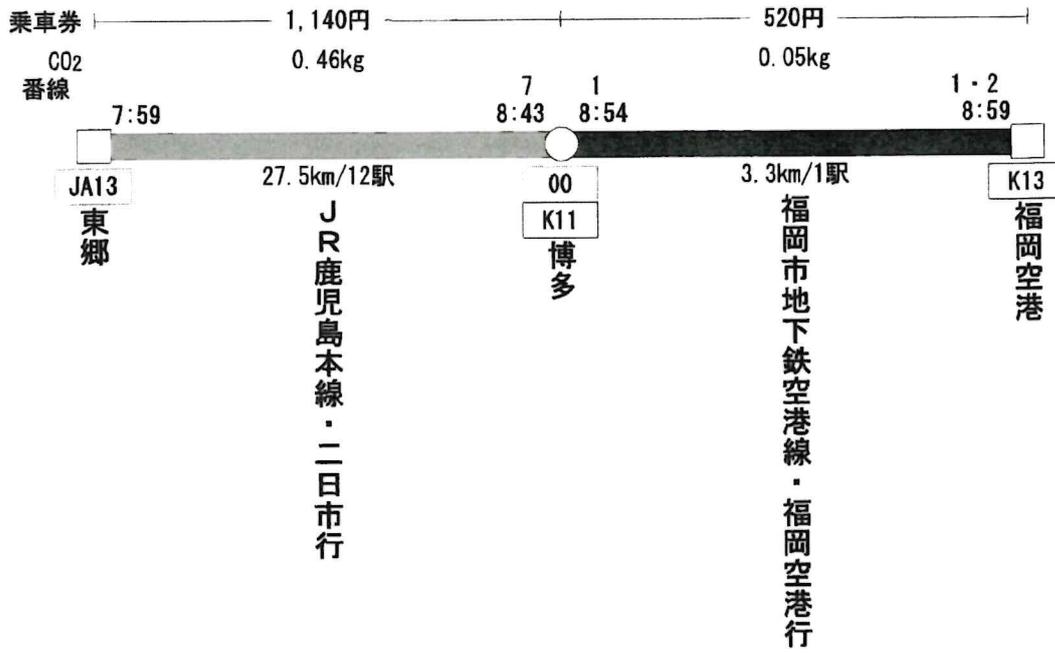
東郷 → 福岡空港

探索順 第1/5経路

出発日 2024年 1月17日(水)
所要時間 1時間 (乗車49分 他11分)
往復金額 1,660円

乗り換え 1回 距離 30.8km

CO₂排出量 0.52kg (🚗 4.0kg)



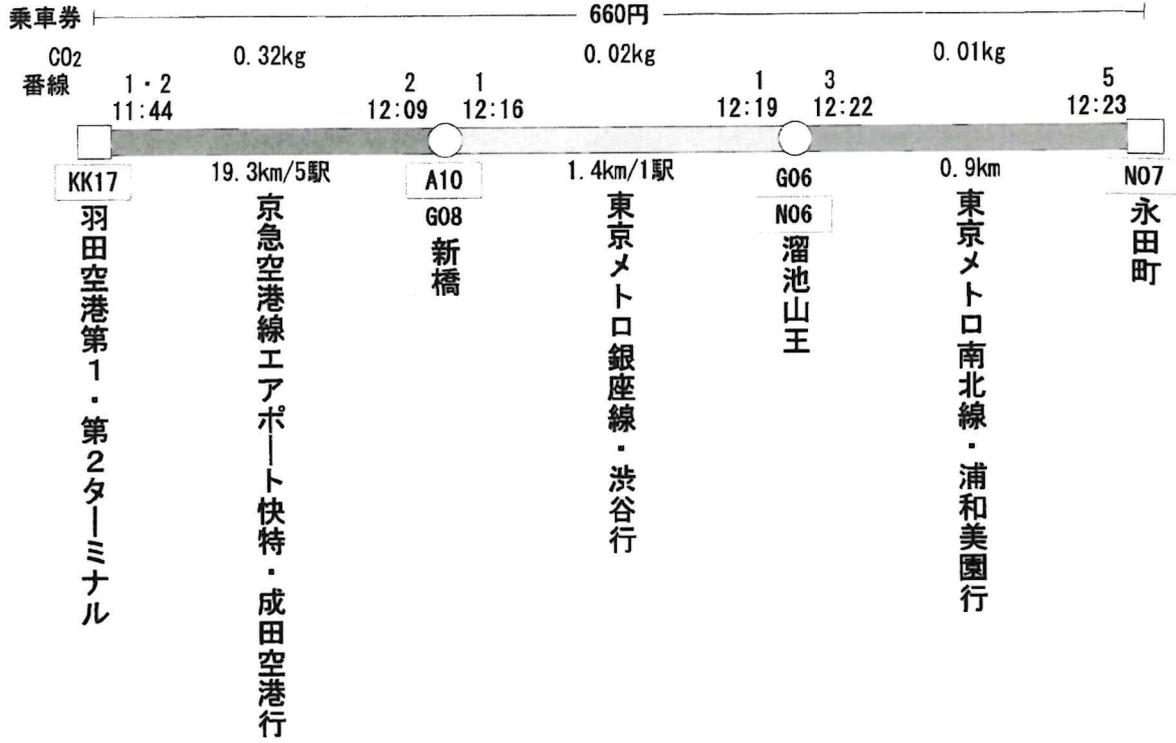
羽田空港第1・第2ターミナル → 永田町

探索順 第1/5経路

出発日 2024年 1月17日(水)
所要時間 39分 (乗車29分 他10分)
片道金額 660円

乗り換え 2回 距離 21.6km

CO₂排出量 0.36kg (🚗 2.8kg)



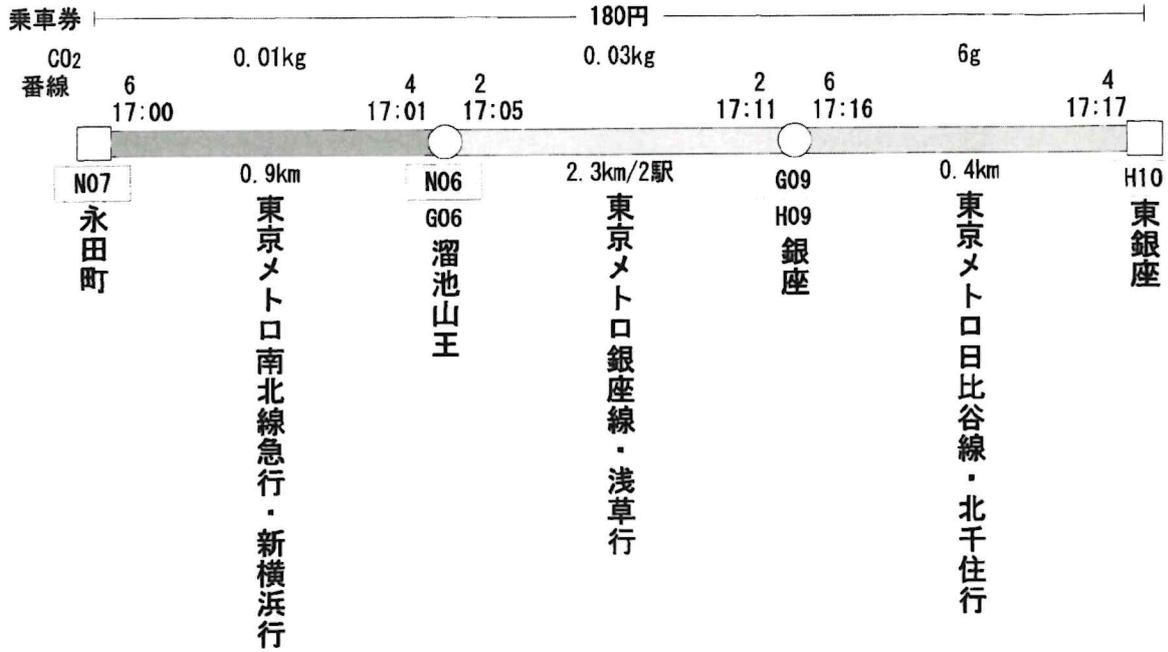
永田町 → 東銀座

探索順 第4/5経路

出発日 2024年 1月17日(水)
所要時間 17分 (乗車8分 他9分)
片道金額 180円

乗り換え 2回 距離 3.6km

CO₂排出量 0.06kg (🚗 0.46kg)



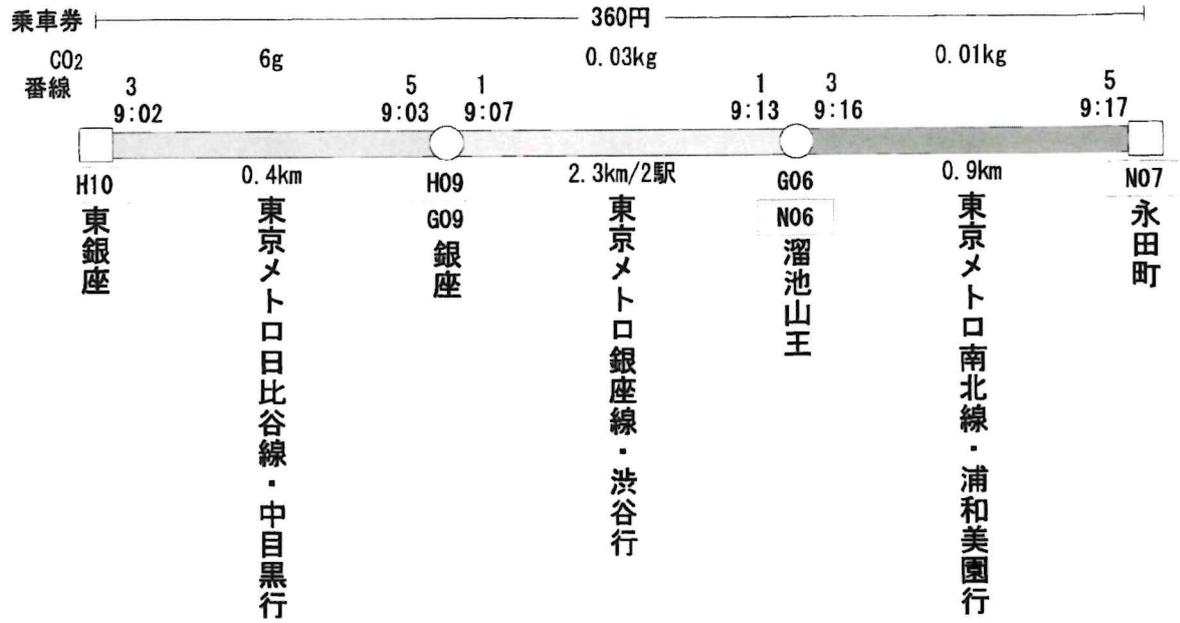
東銀座 → 永田町

探索順 第2/5経路

出発日 2024年 1月18日(木)
所要時間 15分 (乗車8分 他7分)
往復金額 360円

乗り換え 2回 距離 3.6km

CO₂排出量 0.06kg (🚗 0.46kg)



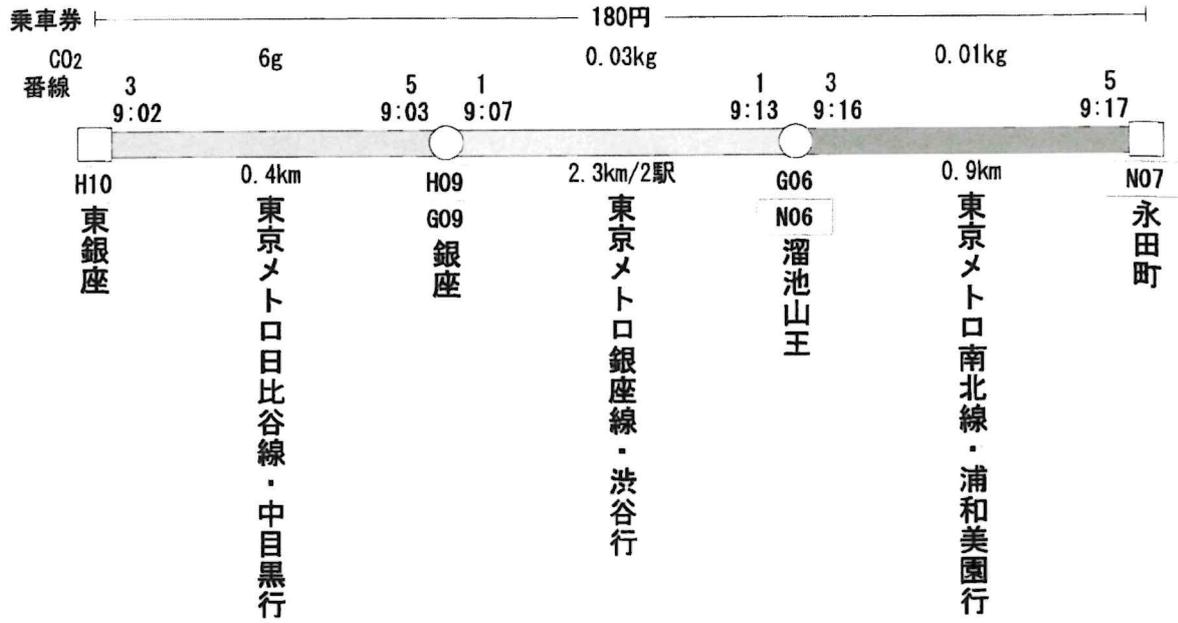
東銀座 → 永田町

探索順 第2/5経路

出発日 2024年 1月19日(金)
所要時間 15分 (乗車8分 他7分)
片道金額 180円

乗り換え 2回 距離 3.6km

CO₂排出量 0.06kg (🚗 0.46kg)



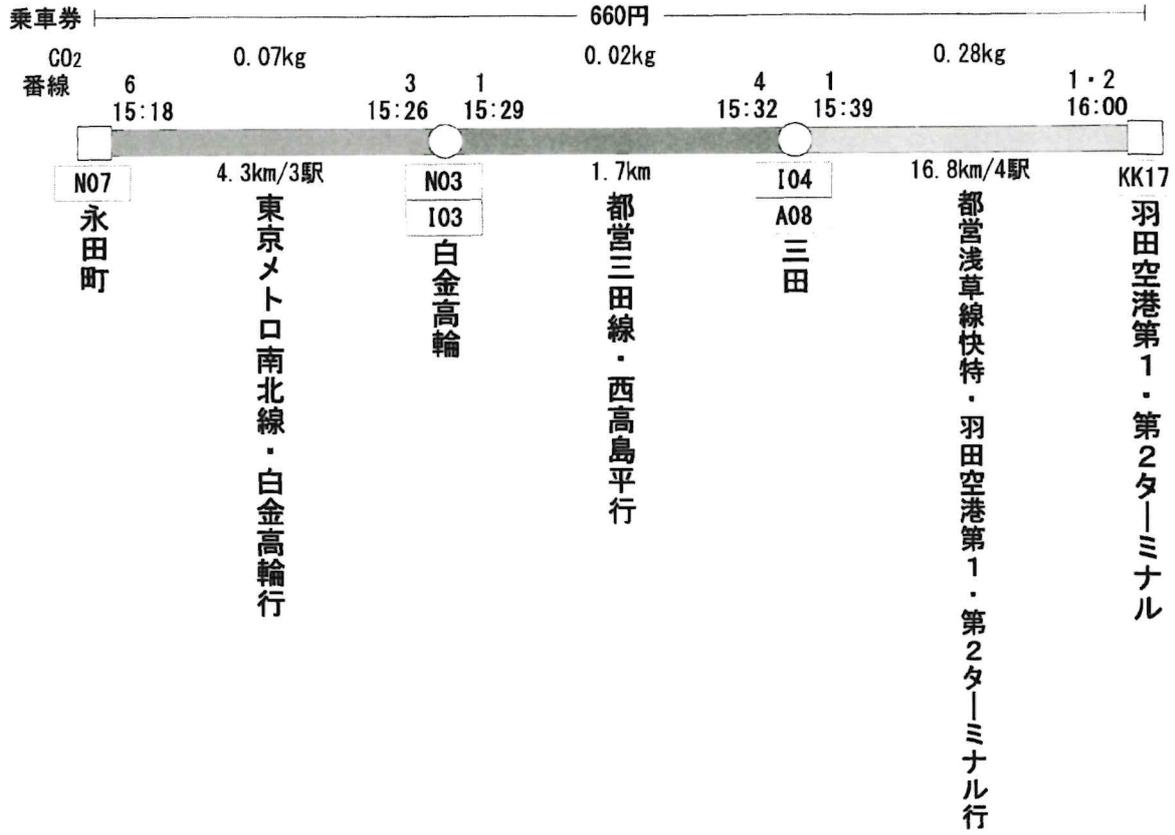
永田町 → 羽田空港第1・第2ターミナル

探索順 第2/5経路

出発日 2024年 1月19日(金)
所要時間 42分 (乗車32分 他10分)
片道金額 660円

乗り換え 2回 距離 22.8km

CO₂排出量 0.38kg (🚗 2.9kg)



様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	団地再生・公共交通について		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	令和6年1月17日(水)		
時間	14:30 ~ 15:40	場所	衆議院会館
概要	<p>① 団地再生について (UR都市機構ストック事業推進部) より</p> <p>1. 団地再生事業の概要について</p> <p>(1) 国内1444団地 (約70万戸) 団地ごとに類型化</p> <p>(2) スtock再生の団地については手法を複合的・選択的に実施し地域の特性に応じた機能を導入する団地再生事業として実施</p> <p>2. 団地再生事業 (集約) の流れ・・住民の移転が大きなポイント</p> <p>(1) 計画概要説明会 (事前に地域行政と協議)</p> <p>(2) 説明会・・・移転のお願い (二年間)</p> <p>(3) 移転期限</p> <p>(4) 解体工事・・・日の里一丁目はこの段階</p> <p>(5) 居住者の利便性向上</p> <p>(6) 団地・地域の魅力向上</p> <p>3. 土地利用計画・事業進捗の説明</p> <p>(1) 日の里団地・・・1533棟→1257棟、集約事業完了、民間譲渡済み</p> <p>(2) 日の里一丁目・・・103.104号棟→解体工事→民間による活用公募</p> <p>4. UR都市機構のペット共生住宅</p> <p>(1) 住宅公団当時はペットNG。平成13年からペット共生住宅を導入</p> <p>(2) ペット共生住宅は後から変えることは難しさがある</p> <p>(3) 施設の説明</p> <p>②公共交通について (国土交通省)</p> <p>1. 「自動運転」について (技術・環境政策課) より</p> <p>(1) 意義、現状と目標</p> <p>(2) 福井県永平寺町無人運転移動サービス</p> <p>(3) 政府の推進体制</p> <p>(4) レベル4に向けた技術・安全対策</p> <p>2. 「高齢者免許返納対策」について (旅客課) より</p> <p>高齢者に対する公共交通を利用する際の割引を行う地方公共団体に支援を行う</p> <p>3. 「JR等への私鉄支援策」について (鉄道サービス政策室) より</p> <p>利用者の声を踏まえて、利便性が確保できるように働きかける</p>		

様式2

所 感	<p>① 【団地再生】</p> <p>● 50年前に大型団地として開発された日の里団地において、現在、UR・民間・住民・自治体の連携のもと、団地再生のモデルとして進めていくことは、将来のまちづくりにおける模範になると確信できた。URにおいては、現代社会のニーズでもあるペットとの共生住宅を全国31団地で展開しているが、九州では導入されていない為、今後は進めてほしいと感じた。</p> <p>② 【公共交通】</p> <p>● 令和5年11月2日に閣議決定された、デフレ完全脱却のための総合経済対策の中に、全都道府県で自動運転に係る事業性の確保に必要な初期投資に係る支援を行うとあり、既に本市が進めていこうとしている事業に繋がれると感じた。</p>
-----	---

様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	学校給食無償化の検討と展望について		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	令和6年1月17日(水)		
時 間	15:40 ~ 16:10	場 所	衆議院会館
概 要	<p>①文部科学省（初等中教育局 健康教育・食育課）より</p> <p>1. 学校給食の概要</p> <p>(1) 努力義務・・・設置者に給食の努力義務</p> <p>(2) 実施状況・・・国立、公立及び私立は令和3年5月現在、小99.0% 中91.5%</p> <p>(3) 経費の負担・・・食材費は保護者負担</p> <p>(4) 学校給食費・・・完全給食の平均月額、小4477円 中5121円</p> <p>(5) 経済的困窮者に対する支援・・・生活保護教育扶助（国3/4）要保護者への就学援助（国1/2）準要保護者への就学援助（地方財政措置）</p> <p>(6) 無償化の実施状況・・・平成29年時点76自治体、近年重点支援地方交付金の活用を通じて実施する自治体が増加</p> <p>2. 子ども未来戦略では、無償化の実現に向けて、まず、取り組み実態や成果・課題の調査を行い令和5年6月13日から1年以内に公表することとなっており、その上で、課題の整理を丁寧に行い、具体的方策検討することとしている。</p> <p>3. 実態把握の観点</p> <p>(1) 児童生徒の公平性</p> <p>①学校給食自体を実施していない自治体があること</p> <p>②実施内容や実施方式に差異があること</p> <p>③アレルギー等により給食の提供を受けることができない児童生徒も存在すること</p> <p>(2) 学校給食費の水準</p> <p>①自治体・学校間で給食費平均月額に大きな乖離があること</p> <p>②実施内容の違いによって単価が異なること</p> <p>(3) 学校給食の負担</p> <p>① 自治体・学校間で就学援助の対象者が異なること</p> <p>② 自治体により設置者と保護者の間で負担の在り方が異なること</p> <p>これらの観点を踏まえ、書面調査を実施するとともに、調査結果を踏まえた上で、自治体等からのヒヤリング等を実施する。</p> <p>4. 成果や課題の把握</p> <p>(1) 取り組み実態の調査</p> <p>①支援対象・要件、支援方法</p> <p>② 実施主体・財源</p> <p>③ ヒヤリングなどを通じて実施スキームに応じた成果・課題を把握</p>		
所 感	<p>●学校給食無償化では、我々としては国の動向に注視したいと考えヒヤリングを行った。現在、各自治体の取組実態や成果・課題の調査を行っているが、現段階では自治体によっては、給食自体実施してない所や、給食費に大きな乖離があること、調理方法に差異があることを把握しており、国が一律で無償化を行うことはかなりハードルが高いと感じた。</p>		

様式2



様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	農林水産について		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	令和6年1月18日(木)		
時 間	14:30 ~ 15:40	場 所	衆議院会館
概 要	<p>① みどりの食料システム戦略について 農林水産省（農産局環境対策課）より</p> <p>1. みどりの食料システム戦略の概要について</p> <p>(1) 現状と今後の課題・・・農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務</p> <p>2. 有機野菜の取り組みの拡大について</p> <p>(1) 目標・・・2050年までにオーガニック市場を拡大しつつ、有機農業の取り組み面積を25%拡大</p> <p>3. 学校給食の取り組みについて</p> <p>(1) 有機食品を学校給食に利用している市町村は増加傾向</p> <p>(2) オーガニックビレッジにおける学校給食の取り組みは8割以上</p> <p>(3) 市町村事例説明</p> <p>(4) 有機農業関連予算概要</p> <p>モデル的先進地区の創出・・・オーガニックビレッジはR4年度55市町村→R5年度92市町村に増加。移住定住者、新規就農者も増加している。</p> <p>人材育成や需要喚起等を通じた現場の取り組みの推進</p> <p>グリーンな栽培体系への転換サポート・・・環境にやさしい栽培技術と省力化に資する先端技術等と取り入れたグリーンな栽培体系へ転換を推進</p> <p>有機農産物の販路拡大、新規需要開拓の推進</p> <p>※文部科学省、学校給食地場産物・有機農産物資料促進事業の説明</p> <p>② 田んぼダム（浸水対策）について 農林水産省（農地資源課）より</p> <p>1. 田んぼダムの仕組みについて</p> <p>誤解されやすいポイント「施設ではない」「排水路や河川から水田に水を引き入れるものではない」「作物の生産に影響を与えない範囲で農業者の協力を得て実施する取り組み」</p> <p>2. 政策的位置づけ、支援制度について</p> <p>3. 河川整備や遊水地のコストが課題</p> <p>③ 養殖業成長産業化の推進について 水産庁（増殖推進部栽培養殖課）より</p> <p>1. 動向・・・世界の養殖生産量は過去二十年間で約四倍に成長している</p> <p>2. 養殖業成長化産業化総合戦略について</p> <p>3. 今後の成長目標と方針について・・・天然く養殖</p>		

様式2

所 感	<p>① 【みどりの食料システム戦略】</p> <ul style="list-style-type: none">●オーガニックビレッジを実施している 55 市町村において、学校給食での有機食品を利用している自治体は 47 市町村で 8 割以上であることから、先ずはオーガニックビレッジを実施することが必要だと考える。 <p>② 【田んぼダム】</p> <ul style="list-style-type: none">●田んぼダムを進めるために国の支援制度が充実していることが分かった。豪雨災害における田んぼダムの効果は高く、本市の水害対策を更に加速させるためにも支援策を用いて進めていくことを願う。 <p>③ 【養殖業】</p> <ul style="list-style-type: none">●世界における養殖生産量は、過去 20 年間に於いて約 4 倍に拡大し、今後も成長の見通しであり、日本においては養殖業における期待が大きくなっていることから、本市のサーモン養殖の期待が高くなっていると考える。
-----	---



様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	労働局との雇用対策協定について		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	令和6年1月19日(金)		
時間	10:00 ~ 10:40	場所	衆議院会館
概要	<p>① 雇用対策協定について 厚生労働省（職業安定局）より</p> <p>1. 雇用対策における国と地方公共団体等との連携について</p> <p>(1) 国（ハローワーク）と地方公共団体、民間ビジネスにはそれぞれの「役割」と「強み」があり、それぞれ「補完」しあいながら、一体となって雇用対策を進めることで、外部労働市場全体としてマッチング機能の最大化を図るとともに、住民サービスのさらなる強化を目指すことが重要。</p> <p>(2) 雇用対策協定締結数 47都道府県209市22町1村が締結済み</p> <p>(3) 雇用対策協定で実現できること</p> <p>①これまでの連携方法を整理・見える化 ②定期的な運営協議会とPDCA化 ③適切な役割分担による行政資源の効率化 ④地域の雇用対策への前向きな姿勢のPR</p> <p>2. 三重県の取り組みについて</p> <p>(1) 三重県</p> <p>①障がい者雇用推進企業ネットワークの活用や各種セミナーの実施により障がい者雇用の拡大を推進 ②障がい者は働くステップアップカフェの活用などにより障がい者雇用についての企業や県民の理解を促進 ③障がい者の短時間雇用や施設外就労などを普及・啓発し多様で柔軟な働き方を推進 ④アドバイザーの派遣や拠点利用の案内などにより、障がい者のテレワークの普及を促進</p> <p>(2) ハローワーク</p> <p>①企業を対象とした障がい者雇用状況に関するアンケートを実施し、個々の企業に寄り添った提案・指導 ②法定雇用率未達成企業及び公的機関に対する訪問指導及び集団指導 ③障がい者就職面接会・説明会、未達企業向けの雇用促進セミナー等の開催 ④障がい者就業・生活支援センターや障がい者職業センターとの連携により障がい者の定着支援まで一貫して行うチーム支援の推進 ⑤職場定着支援の一環として「精神発達障害者しごとサポーター養成講座」を開催</p> <p>(3) 効果・・・民間企業による障がい者実雇用率上昇</p>		

様式2

所 感	<ul style="list-style-type: none">●国と地方公共団体が地域の課題に一丸となって対応できる「雇用対策協定」では、職業紹介・雇用保険・雇用対策を国の機関でもある労働局・ハローワークと、都道府県・市区町村が一緒になって取り組むことで、地域の課題にも対応できることから、本市においても導入を進めていきたい。●現在、一般就労・障がい者就労の窓口の連携は行っているが一本化は今後の課題との見解だったが、しっかり検討を行いワンストップ型の就労窓口になることを期待する。
-----	---



様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	子ども家庭庁(放課後デイサービス、養育費の確保)		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	令和6年1月19日(金)		
時 間	10:40 ~ 12:00	場 所	衆議院会館
概 要	<p>①放課後等デイサービスの方向性について 子ども家庭庁(支援局障害児支援課)</p> <p>1. 放課後等デイサービスの概要について</p> <p>2. 現状について</p> <p>(1) 令和4年度の費用額は約4,669億円であり、障がい福祉サービス等全体の総費用額の13.7%、障がい児支援全体の総費用額の67.0%を占める。</p> <p>(2) 令和4年度の一人当たり費用月額(一月平均)は、126,857円となっている。</p> <p>3. 現状・課題・方向性について</p> <p>(1) 児童発達支援・放課後等デイサービスにおいては、本人への5領域(「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間性・社会性」)を全て含めた総合的な支援を行うことにより、包括的かつ丁寧に発達段階をみていくことが重要。</p> <p>(2) 「障害児通所支援に関する検討会」において総合的な支援の推進と特定領域への支援評価が協議されている</p> <p>(3) 基本報酬の議論について、支援に対する人員の配置状況や支援の内容などに留意しつつ、支援時間の長短を考慮したよりきめ細かい評価を行うことが必要とされている。</p> <p>(4) 支援の質の向上のために、運営基準等において実施方法を明確化し、運用の標準化の徹底を図ることが必要であるとされている。</p> <p>②ひとり親家庭等への支援策について(子ども家庭庁支援局家庭福祉課)より</p> <p>1. 子どもの貧困率(ひとり親世帯)の推移・・・新基準ではR3年 44.5%</p> <p>2. 国際比較・・・OECD36ヵ国中32位と極めて高い状況</p> <p>3 母子家庭の86.3%が就業。 「非正規率の割合が高いので、より収入の高い就業を可能にするための支援が必要」</p> <p>4. 養育費受領率・・・R3年28.1%→R13年目標40%</p> <p>5. 子ども未来戦略(R5年12月22日閣議決定)</p> <p>(1) 全ての子ども・子育て世帯を対象とする支援の拡充 「子育て・生活支援」・・・相談窓口の設置、生活支援強化、子どもの居場所支援 「就業支援」・・・ひとり親の資格取得支援、高等職業訓練促進給付金 「養育費確保支援」・・・親子交流支援事業、離婚前後親支援 「経済的支援」・・・児童扶養手当、所得限度額の引き上げ、多子加算の拡充 などの四本柱</p> <p>※令和6年度予算案ではひとり親支援にかかる事業の対象者要件の見直しを計上</p>		

様式2

所 感	<p>① 【放課後等デイサービス】</p> <p>●放課後等デイサービスの現状は、サービスが行き届いていくことと、包括的かつ丁寧に発達段階を見ていくことが進められていることから、費用額は毎年伸び続けている。そこで、子ども家庭庁と厚労省が連携した「報酬改定検討委員会」を開催し、令和6年度に報酬の改定を行うとのことだった。現在、自治体では費用の四分の一を負担しているが、費用額の増加に伴い自治体の負担も増えていることから適正な検討も必要と考える。</p> <p>② 【ひとり親家庭等】</p> <p>●養育費と親子の状況では、母子世帯において養育費の取り決めをしている割合46.7%に対し、受給をしている割合が28.1%とかなり低い実態であることが分かる。国としては受療率70%を目指すことから、様々な事業展開を行う予定だが、その中でも弁護士・臨床心理士等による相談対応支援は評価でき、早急に進めていくことを期待する。</p>
-----	--

(様式3)

政務活動費旅費計算書

《調査研究費の旅費請求に使用する》

請求者氏名	井浦 潤也	用 件	全国市議会議長会研究フォーラム
日 程	令和5年10月25日～10月26日(2日間)		
用 務 地	西日本総合展示場 新館 北九州市小倉北区浅野三丁目8-1		
交通手段	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input checked="" type="checkbox"/> 私用車 <input type="checkbox"/> その他()		
高速料金	宮若(九州自動車道)～足立(都市高速)【往復】		2,120 円
宿泊料			6,840 円
駐車場代	10月25日:500円、10月26日:1,000円		1,500 円
			円
			円
			円
			円
			円
車賃	私用車走行距離 100 [*] × 37 円		3,700 円
合計			14,160 円

1. 宗像市職員旅費運用による。
2. 請求者氏名、日程、用務地、用件、交通手段に必要な事項を記入し事務局へ提出する。

クレジットカードご利用代金請求書 (兼利用明細書)

いつもクレジットカードをご利用いただき誠にありがとうございます。

作成日 2024年 3月 6日

2023年ショッピング
ご利用累計額 (円)
125,750
※累計期間2月~1月

【ご注意】本書面はご利用代金請求書の写しとなりますので、ポイント券、満点券等が表示されていてもご利用になれません。

井浦 潤也 様

お問い合わせ・ご連絡先

カードをお手元にご用意の上、お問い合わせください。
年中無休・24時間受付音声応答サービス
お問い合わせは自動音声応答サービスにて承ります。

NICOS コールセンター 0570-025-405

カードの盗難・紛失について (年中無休)
お問い合わせはオペレーターにて承ります。

NICOS 盗難紛失受付センター 0120-15-9674

お知らせ

三菱UFJニコス株式会社

関東財務局長(14)第00115号
〒113-8411
東京都文京区本郷3丁目33-5

翌月一括払いを除き、商品取壊、役務の未提供などを理由に支払を止めることができる場合があります。

ご利用カード

SUBARU CARD

カード番号

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

お客様の個人情報保護のため、カード番号とご指定引落口座番号を一部非表示しております。

お支払月分 2023年12月分

お支払金額 10,269円

お支払日(引落日) 12月27日(水)

ご指定
引落口座



お支払日(引落日)の前日(金融機関営業日)までに、ご指定引落口座にご入金いただきますようお願い申し上げます。

ご利用可能枠	カードご利用合計	(内 割賦枠)	(内 キャッシング)
	120万円	120万円	0万円

※弊社クレジットで同一口座のお引き落としがある場合、合算された金額でお引き落としとなります場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ご利用可能枠は家族カードも含めた合計のご利用可能枠です。

※割賦枠は「ショッピングのリボ払い・分割払い・ボーナス払い・2回払い・据置払い」のご利用可能枠です。

<わいわいプレゼント> 2023年P応募期限は2月末
・基本P 11 ◆前月交換P 0
・ボーナスP 0・2022年 224
・プラスP 11・2023年 240
◆今月獲得P計 22 ◆応募可能P計 464
◆翌年度ポイント10%割増まで、あと38万円です。

領収書

Rakuten Travel

発行日: 2023/12/21
発行1回目

井浦潤也

様

支払金額 6,840 円
宿泊料金: 7,200 円
クーポン利用額: -360 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額 6,840 円

■ 課税対象

10%対象 6,840 円

課税対象外 0 円

■ 利用内容

宿泊者氏名 いうら じゅんや

予約番号 RYa0gz22t9_3

宿泊施設 西鉄イン小倉

宿泊施設住所 福岡県北九州市小倉北区米町1-4-11

チェックイン日 2023/10/25

チェックアウト日 2023/10/26

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592

ご請求明細書
STATEMENT

西鉄イン小倉

NISHITETSU INN KOKURA

〒802-0003 福岡県北九州市小倉北区米町1-4-11

1-4-11 Komemachi, Kokurakita-Ku, Kitakyusyu-City JAPAN

TEL:093-511-5454 FAX:093-511-5424

事業者登録番号:T8290001019391

お名前 イラジュンヤ

様

お部屋番号 873 ご人数 1

ご到着 2023/10/25 ご出発 2023/10/26

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考	
10/26	◇駐車場	873	1,000		10月26日分	1

ご請求金額

1,000

(内 宿泊税等: 0)

10%対象

1,000

(消費税

90)

◇仕入税額控除対象
■控除対象外(非課税等)
その他

発行番号 102501138346 P 1 1 1 * PA RM

23/10/25 17:32 178626

ご署名

領収書

2023/10/25 102501138346

お名前 イラジュンヤ

様

金額 ¥1,000-

但し 駐車場代として

上記金額正に領収致しました。

紙税申告納
につき福岡
務署承認済

西鉄イン小倉

本社(作成場所)株式会社西鉄ホテルズ

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-16-1

ご請求明細書
STATEMENT

西鉄イン小倉

NISHITETSU INN KOKURA

〒802-0003 福岡県北九州市小倉北区米町1-4-11

1-4-11 Komemachi, Kokurakita-Ku, Kitakyusyu-City JAPAN

TEL:093-511-5454 FAX:093-511-5424

事業者登録番号:T8290001019391

お名前 ｲﾗ ｼﾞｬﾝﾏ

様

お部屋番号 873

ご人数 1

ご到着 2023/10/25

ご出発 2023/10/26

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考	
10/26	◇駐車場	873	500			1

ご請求金額

500

(内 宿泊税等: 0)

10%対象

500

(消費税

45)

◇仕入税額控除対象
■控除対象外(非課税等)
その他

発行番号 102605107376 P 1 1 5 * PA RM
23/10/26 08:44 158403

ご署名

お名前 ｲﾗ ｼﾞｬﾝﾏ
領収書
様

2023/10/26 102605107376

金額 ¥500-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

印紙税申告納
付につき福岡
税務署承認済

西鉄イン小倉

本社(作成場所)株式会社西鉄ホテルズ

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-16-1



〒811-3440 福岡県宗像市大井南 2-3 から 〒802-0001 福岡県北九州 車 50.1 km、55 分
市小倉北区浅野 3 丁目 8-1



地図データ ©2024 5 km

九州縦貫自動車道 と 北九州高速4号線/ルート 4 経由 55 分
50.1 km

交通状況を反映した現時点の最速ルート

⚠️ このルートには有料区間が含まれます。

$50.1 \times 2 (\text{往復}) = 100.2 \approx 100 \text{ km}$

九州縦貫自動車道 経由 58 分
56.5 km

15:41 - 17:02 1 時間 21 分

歩 > 鹿兒島本線 > 歩

「〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 3 丁目 8-1」 周辺のスポット



レストラン



ホテル



ガソリンスタンド



駐車場



もっと見る

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月20日

宗像市議会 井浦 潤也 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-1-9

第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長

金 9,000 円 (消費税対象外)

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費として

令和5年10月25日・26日開催 (北九州市)

様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	第18回全国市議会議長会研究フォーラム		
分類	<input type="checkbox"/> 視察 <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	令和5年10月25日(水)		
時間	13:00 ~ 16:50	場所	西日本総合展示場 新館
概要	<p>●第1部基調講演「躍動的でワクワクする市議会に」 【片山 善博 氏（大正大学教授兼地域構想研修所長）の講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証する中で、税金に係る議論が全くなされていないことに気付かされた。地方において、固定資産税や住民税の税率の上げ下げの議論がなされていない、直接影響を受ける地方こそ議論の必要性を確認できた。 ・地方議会における市民の関心の低さは、議場における議論が展開されていないことを指摘された。住民の声を取り入れるためには、委員会において市民を参加させ、意見を言える場づくりが必要であり、公聴会ではなく「市民の意見を聞く会」等の条例の制定を考慮することも考えるべきとの事だった。 ・執行部の意見をそのまま受け入れずに、ちゃんと裏を取ることも重要である。 <p>●第2部パネルディスカッション「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方議会における住民の関心が低いことは、住民自治の危機だと考えることが重要で、地方自治法改正の意義であると問題提起があった。統一地方選挙における投票率は、例えば市議会議員選挙の平均では、昭和26年90.56%、昭和58年75.25%、平成11年61.1%、平成31年45.54%と半分以下にまで下がっている現状がある。 ・議員のなり手不足の課題の中にはハラスメントを受けた問題もあり、立候補を検討中、または立候補準備中に、全体の61.8%、男性58%、女性65.5%、また、議員活動中や選挙活動中に全体の42.3%、男性32.5%、女性57.6%との現状を認識した。ハラスメントの中には、不審な電話、罵倒や叱責、また、票ハラスメントに繋がる事例も多くある。 		
所感	<p>●地方議会において、直接影響を受ける税金の議論は国ばかりにだけでなく、地方においても必要な議論だと気付かされた。地方議会の市民の関心の低さの一つに、住民の声を取り入れる制度がないことが挙げられたが、今こそ議会報告会の在り方の検討が必要と感じた。</p> <p>●昨年の統一地方選挙において、投票率を過去からの比較を用いて検証されていたが、確かに時代を追うごとに投票率がどんどん下がっていることが分かった。その事で住民自治の危機だと考える事ができた。また、議員のなり手不足の課題では、実例としてハラスメントの問題が起きている事を理解できた。</p>		

様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 井浦 潤也

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	第18回全国市議会議長会研究フォーラム		
分類	<input type="checkbox"/> 視察 <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	令和5年10月26日(木)		
時間	9:00 ~ 16:30	場所	西日本総合展示場 新館
概要	<p>●課題討議「議員のなり手不足問題への取組報告」</p> <p>・議員のなり手不足は住民自治の劣化を招くこととなり、政治の劣化と危機的状況と考えられる。R5年の統一地方選挙において、無投票当選は市長選挙で28.4%、区長選挙で9.1%、市議会議員選挙で3.6%、町村長選挙で56%となっている。今回の統一地方選挙は、地域民主主義（地方政治）の劣化を示しただけではなく、国政をも侵食していると言える。なり手不足の問題を再確認すると、政策競争の欠如に繋がる。なり手不足の要因としては、議会・議員の魅力が伝わらないことや、条件の悪さ等がある。例えば、低い議員報酬等や兼業禁止等も要因と言える。</p> <p>・なり手不足解消の特効薬としては、1つ目は住民の福祉の向上により地域力を上げる事こと、2つ目は女性の政治進出であり、議会の存在意義である多様性や政策の充実にとって有用である。3つ目は議会・議員の魅力の周知であり、その為には報酬増額等の条件整備や議員の位置づけの明確化や厚生年金加入の検討等を含めた法律の改正も大きな方法である。</p> <p>●視察【安川電機・TOTOミュージアム】</p> <p>・安川電機は1915年に北九州市で設立され、「事業の遂行を通じて広く社会の発展、人類の福祉に貢献する」という経営理念に基づき、“モータの安川から”オートメーションの安川”を経て、“メカトロニクスの安川”へ常に時代の主力となる事業を支え続けてきた。世界最高水準の技術・製品による事業運営で、産業の高度化、そして社会課題の解決に貢献することとして、「モーションコントロール（サーボモータ、インバータ）」「産業用ロボット」「システムエンジニアリング」の事業を展開している。安川の製品が活躍している分野の例として、自動車、半導体・電子部品（スマホ含む）、食品・農業（植物工場含む）、社会インフラ、環境エネルギー、バイオメディカルがある。</p> <p>・TOTOは1917年に日本陶器合名会社（現（株）ノリタケカンパニーリミテッド）から独立して、北九州市小倉の地で創立された。「健康で文化的な生活を提供したい」という創立者の大倉和親の強い信念のもと、水洗便器をはじめとする衛生陶器の製造に着手した。現在、創立100周年を超え広く社会や地球環境に貢献する存在であり続ける事を目指している。創立者の信念は今も社員一人ひとりに脈々と受け継がれ常に「良品の供給」と「お客様の満足」を第一に考え、「奉仕の精神」を貫き、社会の発展に寄与するように努めており、この志こそが経営の根幹であり、ものづくりや販売活動の原点であると提唱している。TOTOの営業品目は、衛生陶器（大便器、小便器、洗面器、手洗器等）、システムトイレ、浴槽、ユニットバス、水洗金具、システムキッチン、洗面化粧台、マーブライトカウンター、浴室換気暖房乾燥機、環境建材、福祉機器、セラミック等。</p>		
所感	<p>●地方議員のなり手不足の要因の中に、議会・議員の魅力が伝わりにくい現状があり、また議員報酬の問題点が挙げられたが、議会から市民へ伝えるのは難しいと考える。その為には、まずは市民が参加しやすい議会報告会等で市民参画を促し、議員の事への理解を上げていく必要があると感じた。</p> <p>●視察において、北九州市に本社を置く安川電機とTOTOに行ったが、企業理念や取組について、営業展開と同様に地元地域への社会貢献活動をしっかり行って感銘を受けた。本市において、企業理念がしっかりした企業誘致を進めていくべきだと強く感じた。</p>		